

**合い言葉は「檜山を元気に！」
ひやまネットワークが活動**

今年9月、本町や檜山管内に住む若者達が発起人となり、ボランティア活動やイベントの企画などを行うことで檜山を盛り上げようと、「ひやまネットワーク」を結成し、10月26日に本町において初めてとなるイベントを開催し、約70名が参加しました。

今回、ミルキーナイトと題されたこのイベントは、若者達が仕事で得た技術や普段から行っている趣味などを活かし、他町の若者同士が交流して親交を深めることを目的に行われました。今後、ひやまネットワークでは地域の他団体と連携しながらイベントの開催や運営協力、地域貢献活動などを予定しており、これからの活躍が期待されます。



**高校生がまちへの思いを発言
ふるさと高校生議会議会が開会**

11月13日、上ノ国高校2年生が町政について考え、町長に質問を行う「ふるさと高校生議会議会」が役場議場で開催されました。

議場では、議長に選出された宮城涼我君を筆頭に、6名の代表が議員として質問に立ち、傍聴席から同級生が見つめるなか、町政への質問や提案を行いました。

質問は、仲間と話し合い自分達がまちに必要なではないかと感じた介護士育成対策や人口減少対策など、住んでいるまちの将来を考えた内容となりました。

**体育館に響く気合の声！
檜山大会で子ども達が活躍！**

11月16日、第28回檜山管内空手道スポーツ少年団交流大会が町民体育館にて開催され、檜山管内から約50名の小・中学生が参加しました。

5年ぶりに本町での開催となったこの大会には、上ノ国町空手道スポーツ少年団に所属する9名も出場し、演舞の完成度を競う「形」と、試合形式の「組手」が行われ、子ども達は絶対に負けないという強い気持ちで臨み、日頃切磋琢磨してきた成果を発揮しました。
※結果は12ページのスポーツだよりをご覧ください。



**健康作りで親睦を深める！
高齢者スポーツ大会が開催**

11月10日、町民体育館において、第36回上ノ国町高齢者スポーツ大会が、上ノ国町老人クラブ連合会（高橋廣会長）主催により開催されました。

大会には、町内各地区の老人クラブから8チーム210名が集まり、全9種目の競技に積極的に挑戦し、運動での健康作りを通して交流しました。

結果は、湯ノ岱老人クラブが総合得点で1位を獲得し、2位には同点で汐吹末広老人クラブ、石崎和光会老人クラブ、小砂子老人クラブが続きました。

また、大会には上ノ国高校の生徒が運営に協力したほか、上ノ国保育所の児童も踊りを披露し、幅広い世代での交流となりました。

